

2011年2月16日

財団法人 日本野球連盟
2010年度 第2回定時理事会承認事項等

財団法人日本野球連盟（会長 市野紀生）は2月16日、定時理事会を開催、2011年度事業計画・収支予算をはじめ、2012年度以降における都市対抗野球大会の開催時期の変更や各種人事について協議した。承認された議案は以下のとおり。

1. 任期満了に伴う役員等の改選

(1) 会長、副会長、専務理事の再選を承認。

市野紀生会長、鈴木義信副会長、川島勝司副会長、常田照雄副会長、後勝専務理事

(2) 委員会の改編

・総務委員会、渉外委員会を廃止。

・事業企画委員会の新設

部会から委員会へ移行する。現行制度の改革案や新規事業の企画立案等にあたる。

・クラブチーム対策委員会を新設

JABAが推進するグラブリーグ構築5カ年計画の進捗状況を調査し、現状を踏まえた施策を検討する。

・事業運営地域部会を地域活性化委員会下に置き、連携強化を図る。

(3) 理事・監事・評議員等の人事を承認。

渡邊学理事が退任。また、新年度の評議員及び各委員会委員が選任され、評議員会において新たに選任された内海利彦理事を含めて人事が確認された。

2. 都市対抗野球大会の開催時期の変更

別紙参照

3. 規約等の変更

(1) タイブレークの取り扱い変更

・継続打順からの攻撃を改め、各チームが選択する打順から攻撃を開始することとした。

・都市対抗、社会人野球日本選手権本大会における適用の変更

本年度より、「11回を終了して同点の場合、12回からタイブレークを適用する。」に改める。(現行は11回から適用)

(2) ユニフォームの色調の指定について申し合わせ事項を制定

(3) ファンに愛される魅力ある社会人野球をつくる。

ファンに愛される魅力ある社会人野球づくりを目指して昨年引き続き「スピードアップ・マナーアップ要領」を制定し、全ての加盟チームと競技者に徹底を図る。

4. 日本中学硬式野球協議会への参画

中学硬式野球の更なる発展のため、当連盟下に「日本中学硬式野球協議会」を設置し、関係する7リーグの連携強化を図ることとした。

5. 公益法人制度改革に伴う対応

公益財団法人としての認定申請を進める方針を確認し、スケジュールと対策について承認。

6. 2010年度第2事業計画実施中間報告並びに第一次補正予算案について承認。

7. 2011年度事業計画案並びに収支予算案について承認。

以上